

**NEWS RELEASE** [www.jogmec.go.jp](http://www.jogmec.go.jp)

独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

問合せ先： ロシアグループ 棚村、荒井 TEL:03-6758-8023  
広報担当： 総務部広報課 乾 TEL:03-6758-8106

## ロシア連邦イルクーツク石油会社との 共同探鉱事業開始に係る合意書締結について

JOGMEC(本部:東京都港区、理事長:黒木啓介)は、ロシア連邦の石油会社であるイルクーツク石油(本社:ロシア連邦イルクーツク市、会長:Nikolay Buynov、以下「INK」)との間で、東シベリア地域における共同探鉱事業開始に係る合意書を、東方経済フォーラム(於:ウラジオストク)において、9月7日に締結しました。

JOGMEC と INK は、2007 年に開始した共同探鉱事業により培われた協力関係のより一層の発展を目的とし、2016 年 12 月の安倍首相とプーチン大統領の日露首脳会談にあわせて、東シベリア地域を対象とした新たな共同探鉱事業の創設、油ガス田の生産性向上に資する共同スタディ実施等に関する覚書を締結し、2017 年 4 月には、東シベリア地域の 5 鉱区を対象とする本事業の基本合意書を締結しました。

今般、JOGMEC と INK は 2017 年 9 月 7 日に、ウラジオストクで開催された東方経済フォーラムにおいて、東シベリア・クラスノヤルスク地方の 5 鉱区を対象とした共同探鉱事業開始に係る合意書を締結しました。今後、同合意書に基づき、共同プロジェクト会社(INK-Krasnoyarsk)を通じて、対象鉱区にて 2021 年までの計画で共同探鉱事業を実施する予定であり、今冬には二次元地震探査を開始いたします。JOGMEC は、本件を通じ、日露関係の一層の強化ならびに石油天然ガス資源の供給源の多角化・エネルギーセキュリティ向上に努めて参ります。

JOGMEC は、2003 年 1 月の日露首脳会談で採択された「日露行動計画」、その後 2007 年 6 月の日露首脳会談での「極東・東シベリア地域での日露間協力強化に関するイニシアティブ」に基づき、日本への石油・天然ガス資源の供給源として重要と考えられる極東・東シベリア地域における探鉱促進を目的として、2007 年から INK と共同で地質構造調査事業を実施しています。2013 年には同事業の一部権益を我が国民間企業に継承し、このうちイチョディンスコエ鉱床は 2016 年 12 月に本格生産に移行し、今後対象鉱区での更なる成果が期待されています。

今回の新たな共同探鉱事業は、日露政府間で協議を続ける「日露エネルギー・イニシアティブ協議会炭化水素ワーキンググループ」でも取上げられ、今後実施される調査により良好な結果が得られた場合には、これを我が国民間企業に継承する計画としております。

## ■ 共同探鉱事業鉱区図



## ■ イルクーツク石油の概要

名称: LLC Irkutsk Oil Company  
 (ロシア語名: Irkutskaya Neftyanaya Kompaniya 略称: INK)  
 設立年月日: 2000年11月27日  
 本社所在地: ロシア連邦イルクーツク市  
 代表者: ニコライ・ブイノフ会長  
 マリーナ・セディフ社長

## ■ 会社の特徴

- ・イルクーツク州で最大の上流開発会社。
- ・主な事業は原油・コンデンセートの生産販売。
- ・2016年の年間生産量は原油・コンデンセート7,802千トン

## ■ 事業状況

イルクーツク州およびサハ共和国(ヤクーチア)を中心に25の探鉱・生産ライセンスを保有。